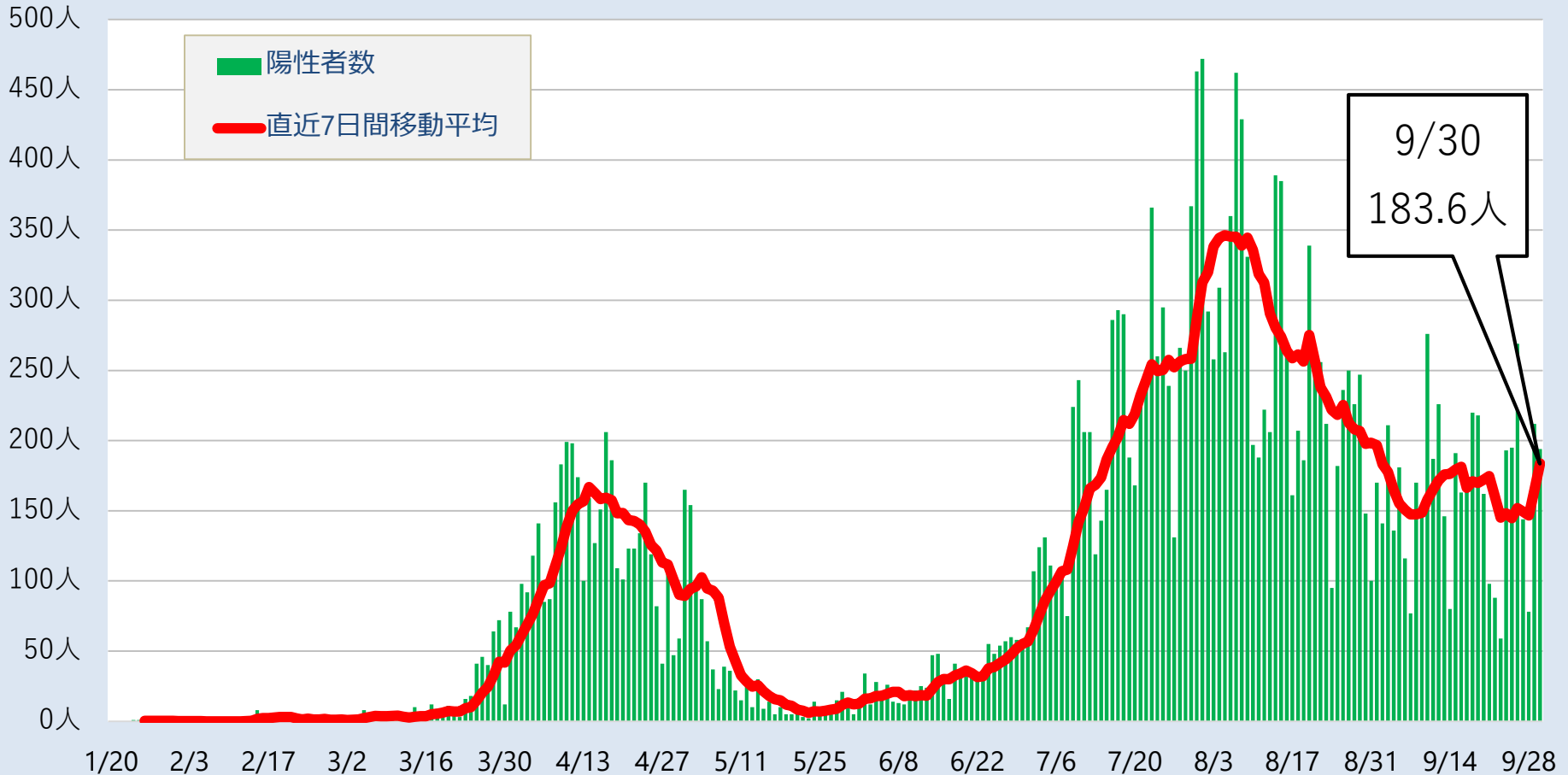


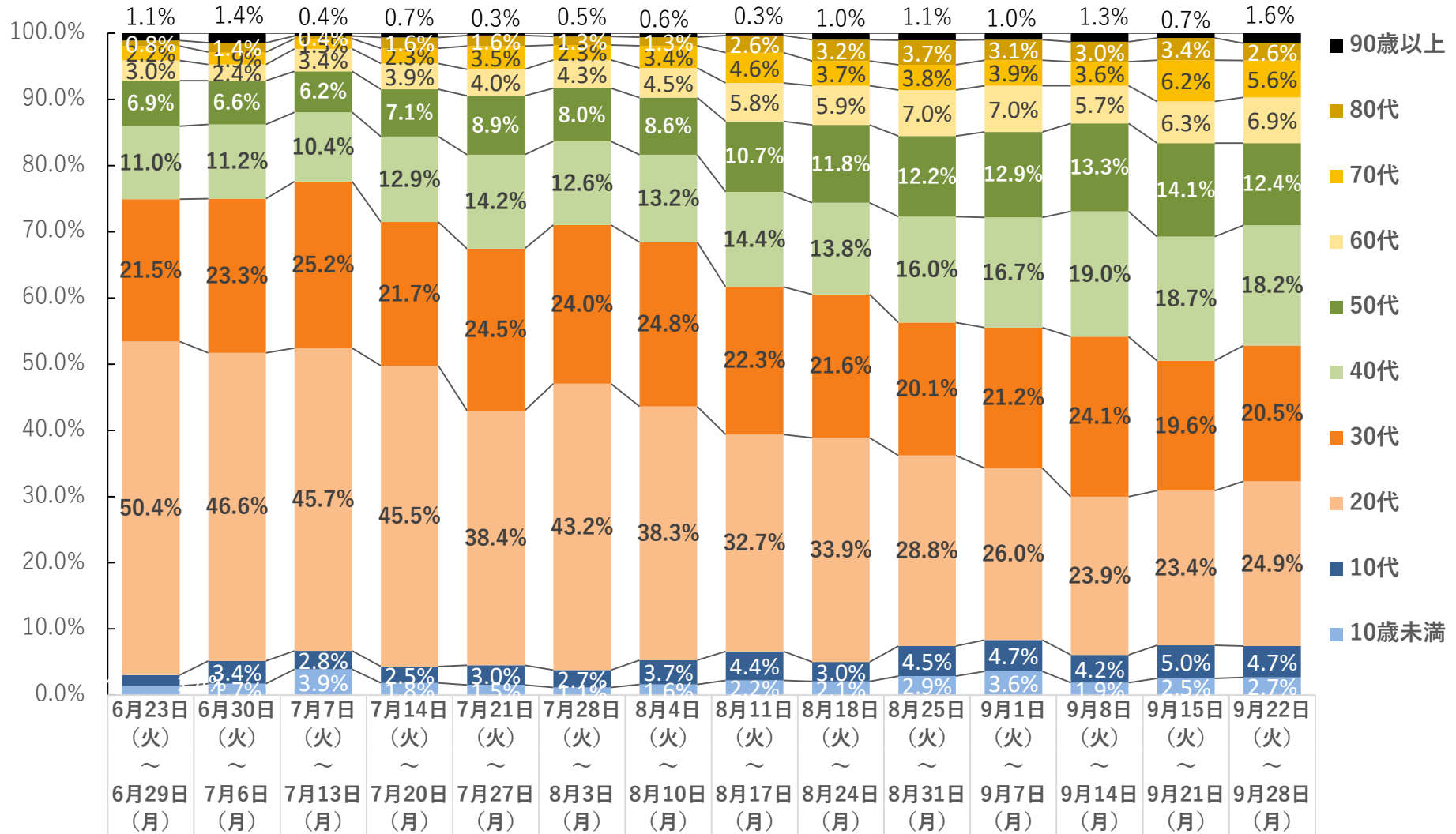
【感染状況】 ①-1 新規陽性者数

- 新規陽性者数の7日間平均は増加した。
- 新規陽性者数は、高い水準で推移しており、さらに増加傾向が続くことへの嚴重な警戒が必要である。



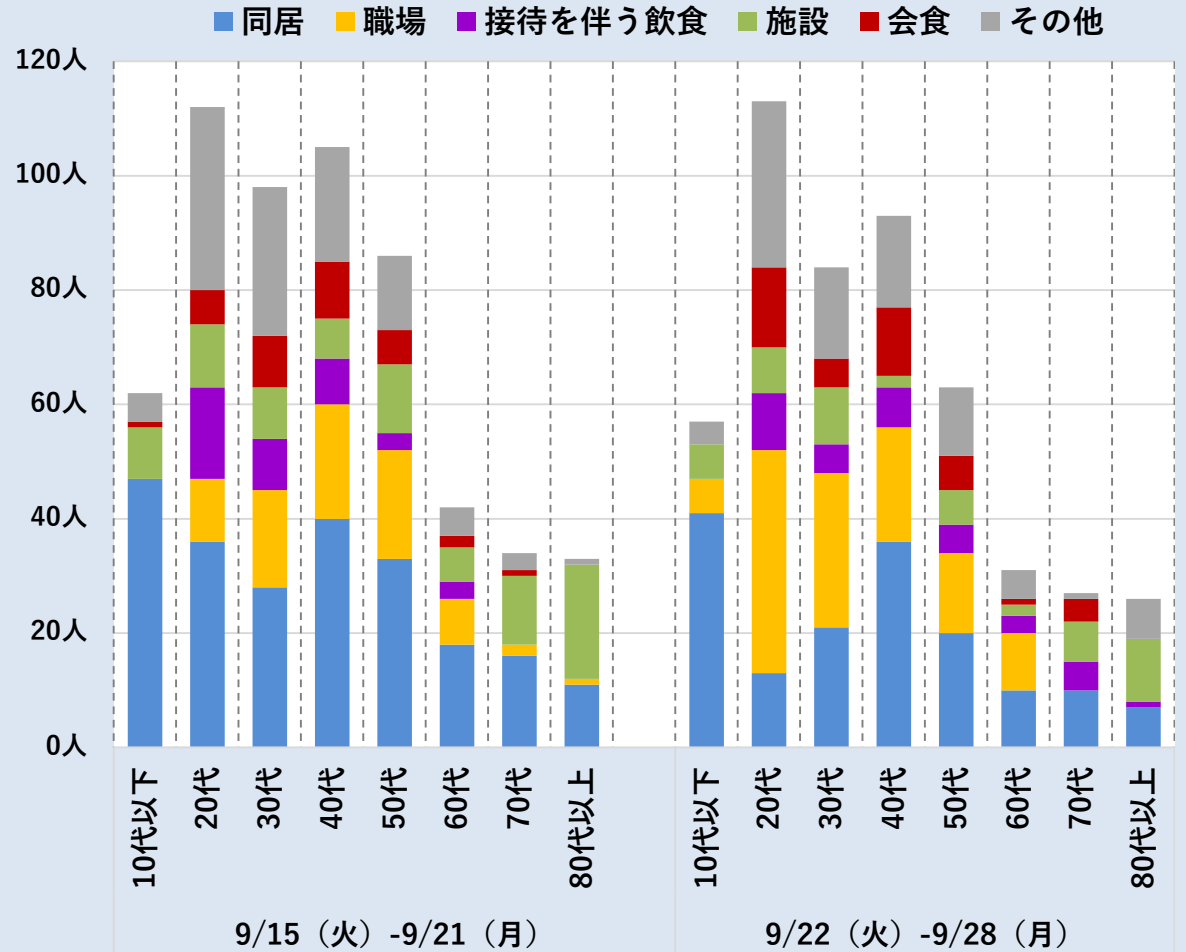
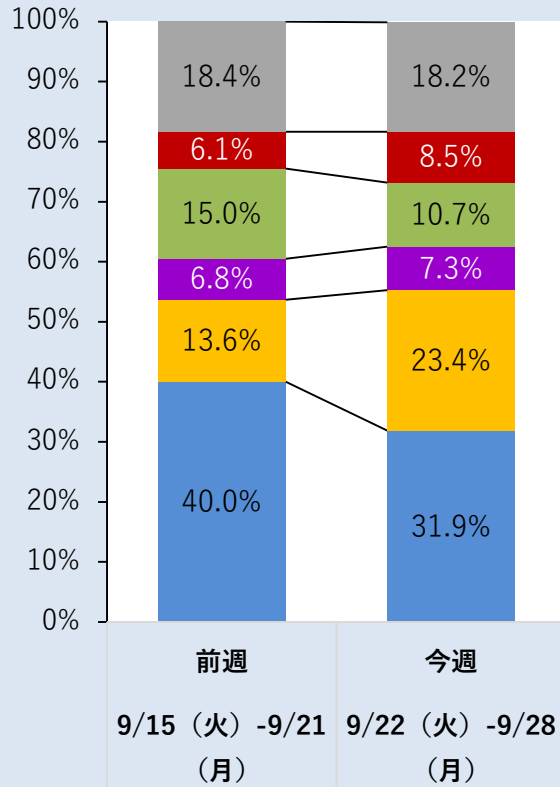
(注) 集団感染発生や曜日による件数のばらつきにより、日々の結果が変動するため、こうしたばらつきを平準化し全体の傾向を見る趣旨から、過去7日間の移動平均値を陽性者数として算出

【感染状況】 ①-2 新規陽性者数（年代別）

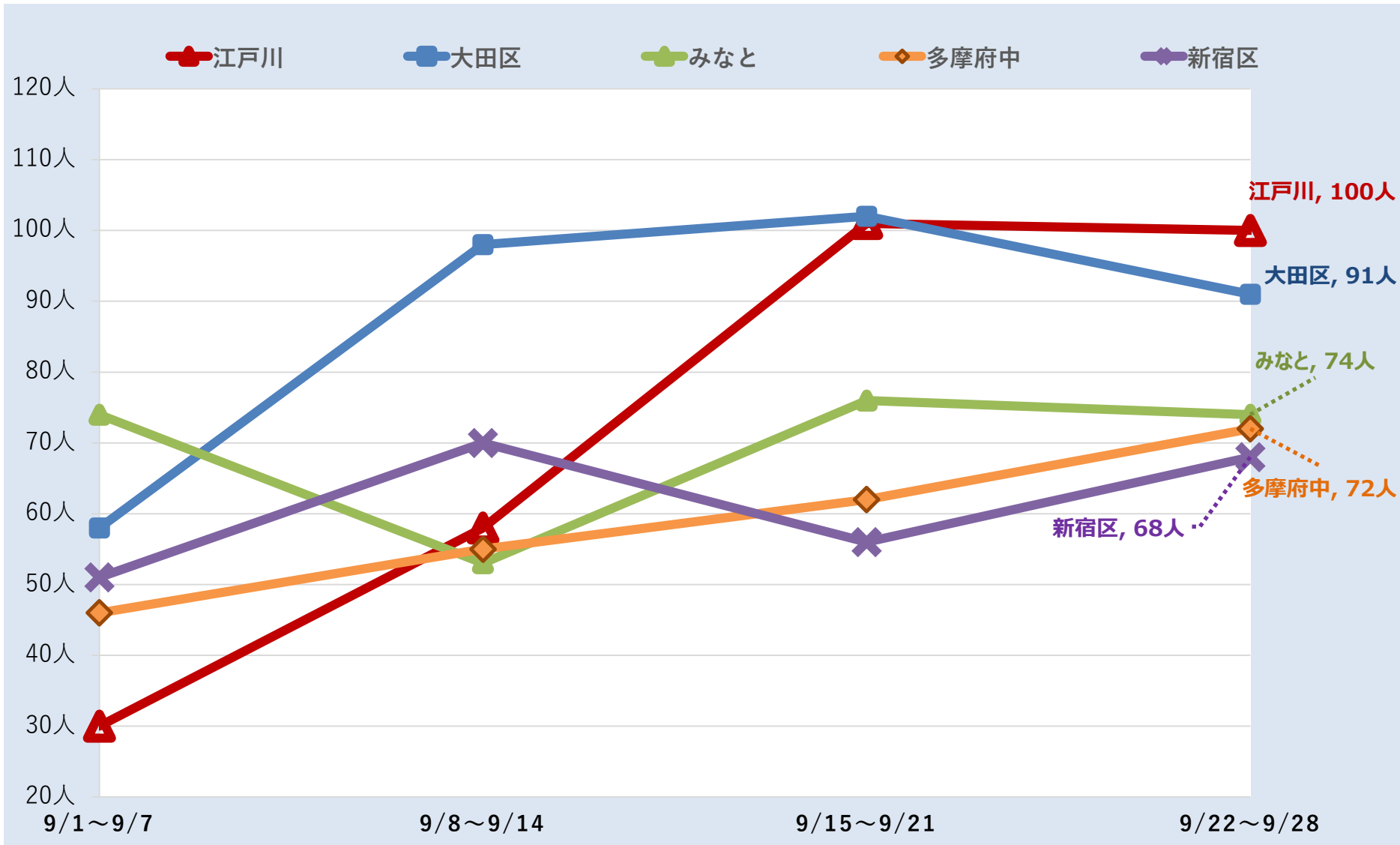


【感染状況】 ①-3 新規陽性者数（濃厚接触者における感染経路）

- 同居
- 職場
- 接待を伴う飲食
- 施設
- 会食
- その他



【感染状況】 ①-4 新規陽性者数（届出保健所別、今週の最多5地区、4週間推移）



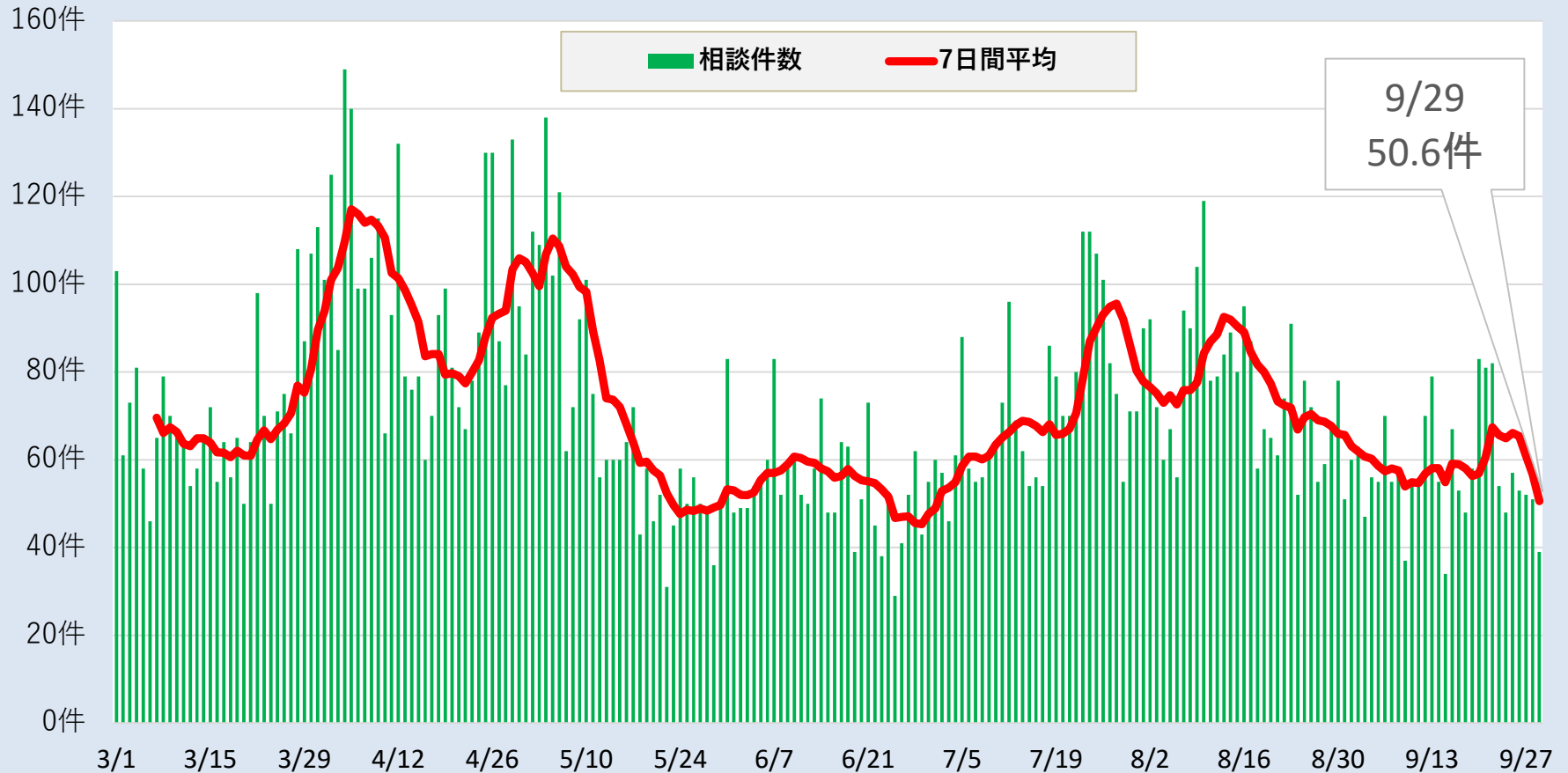
【感染状況】 ①-4 新規陽性者（届出保健所別、9/22～9/28）



注) 上記は、各保健所管内の医療機関等で陽性が判明した数であり、当該地域の住民とは限らないものである。

【感染状況】 ② #7119における発熱等相談件数

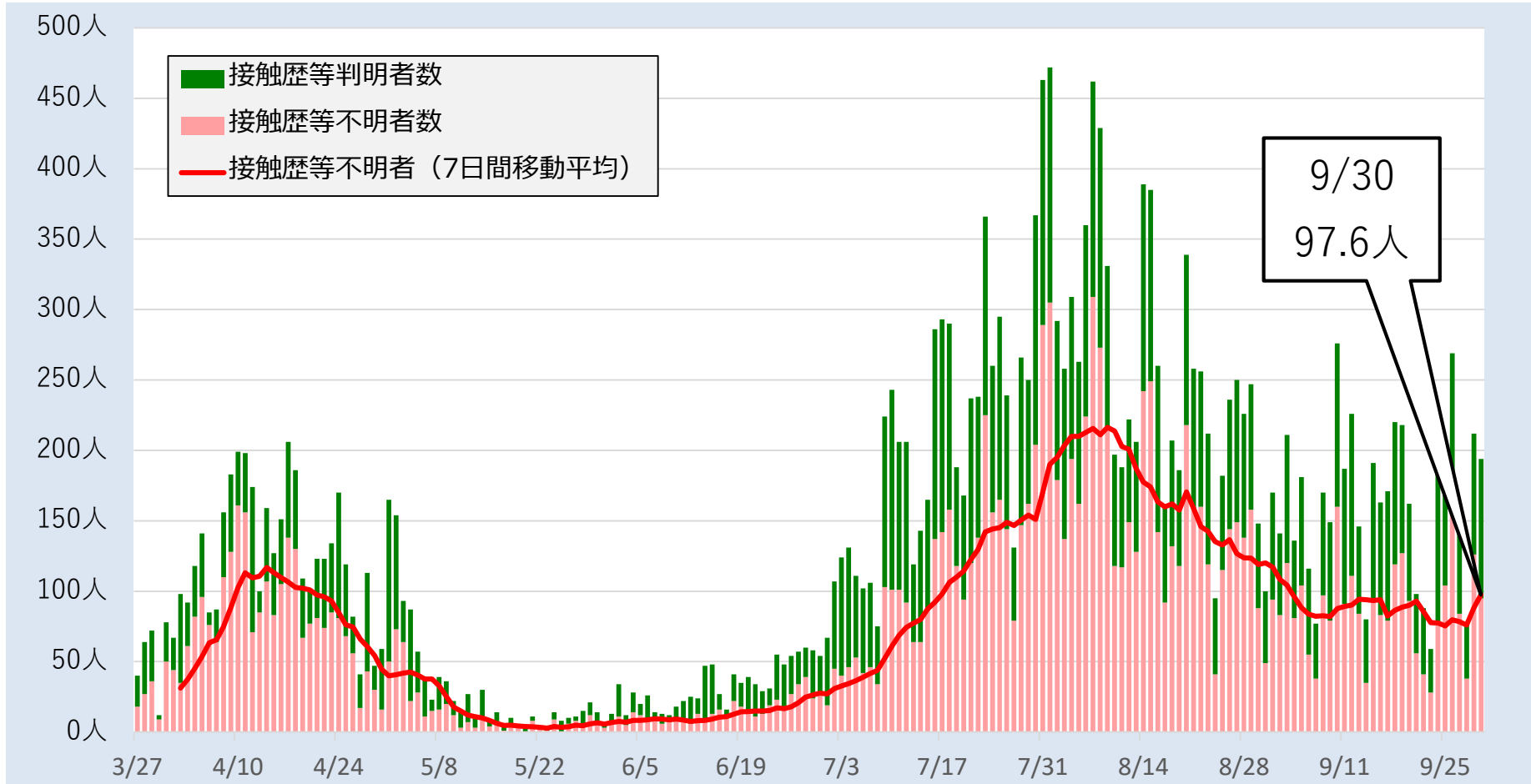
- #7119は、感染拡大の早期予兆の指標の1つとして、モニタリングしている。
- #7119の7日間平均は、減少した。



(注) 曜日などによる件数のばらつきにより、日々の結果が変動するため、こうしたばらつきを平準化し全体の傾向を見る趣旨から、過去7日間の移動平均値を相談件数として算出

【感染状況】 ③-1 新規陽性者における接触歴等不明者数・増加比

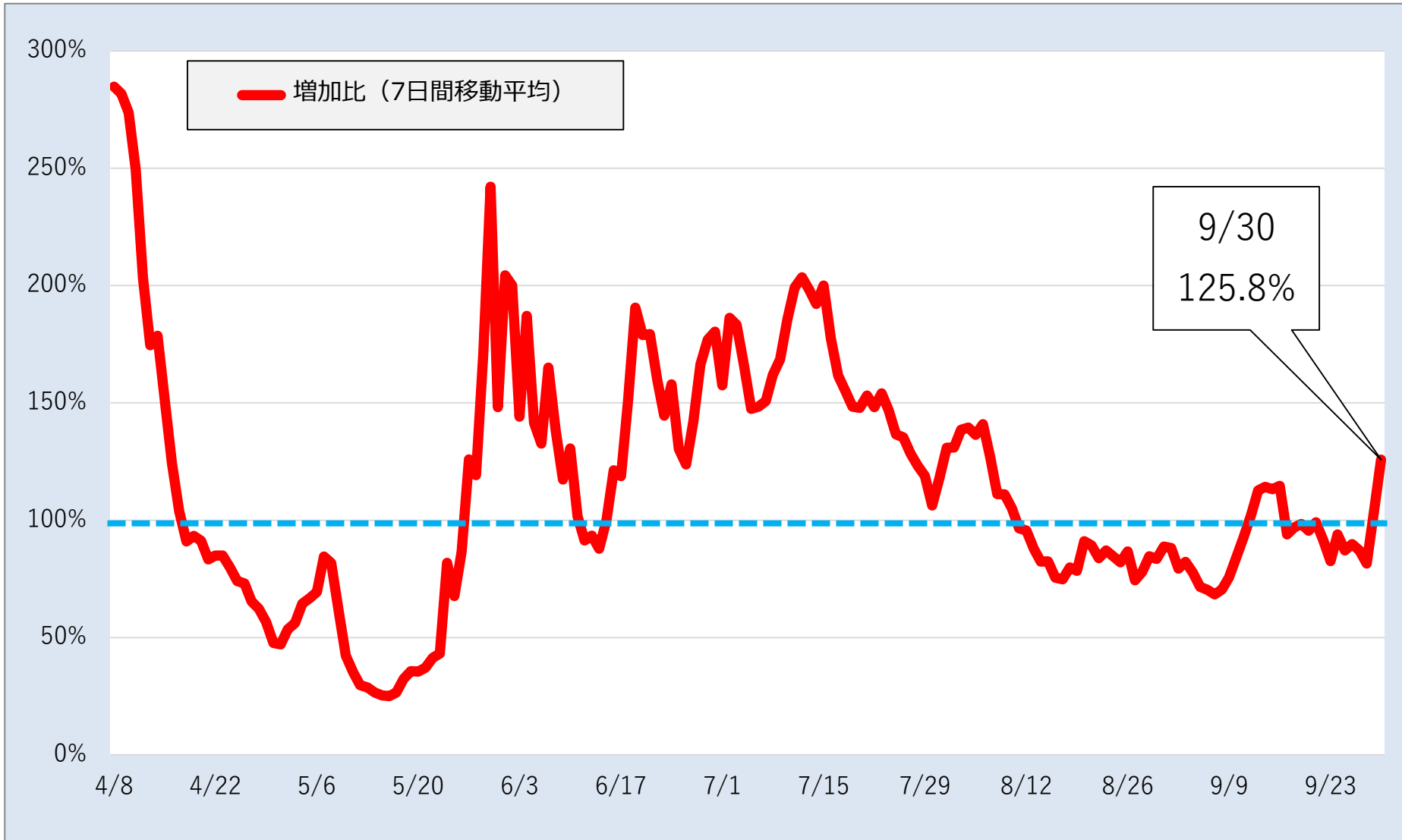
- 接触歴等不明者数は、7日間平均で前回より増加し、高い水準が続いている。
- 接触歴不明者の増加比が100%を超えて再び増加に転じたことから、今後の急速な増加が危惧される。



(注) 集団感染発生や曜日による件数のばらつきにより、日々の結果が変動するため、こうしたばらつきを平準化し全体の傾向を見る趣旨から、過去7日間の移動平均値を不明率として算出

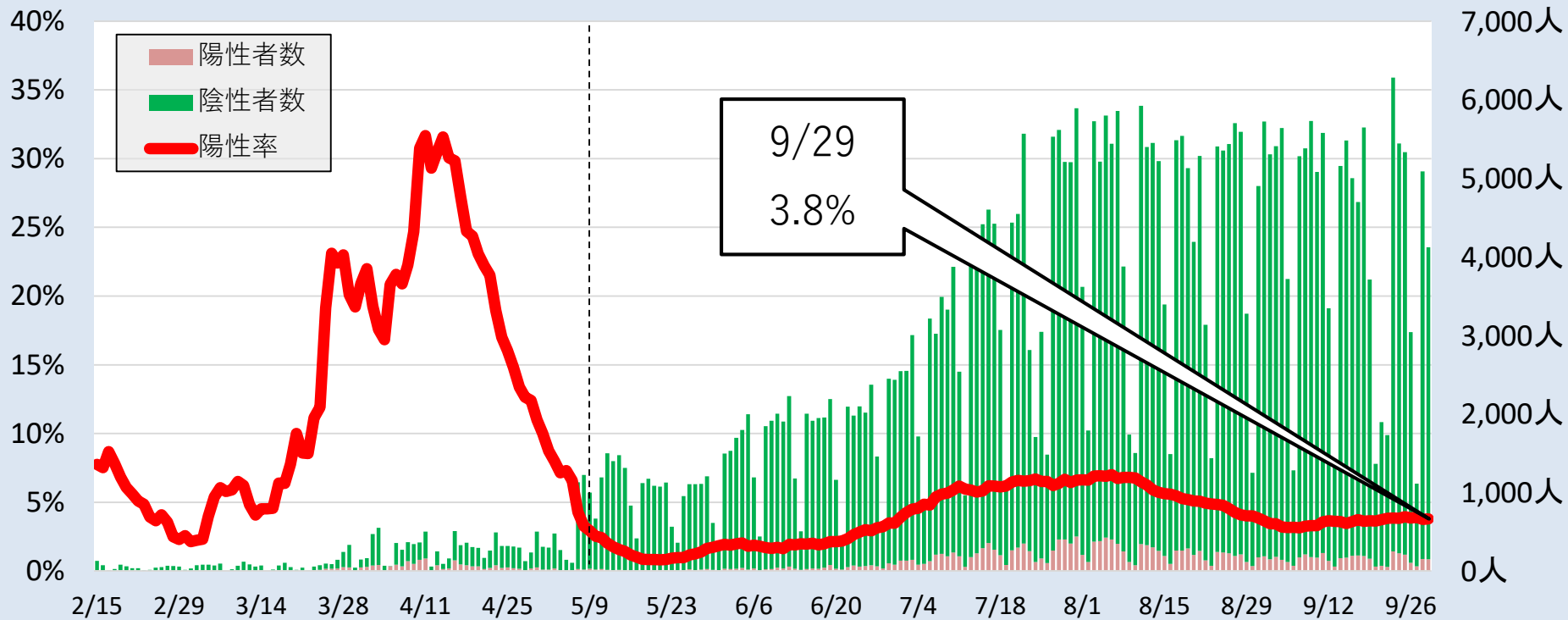
(注) 濃厚接触者など、患者の発生状況の内訳の公表を開始した3月27日から作成

【感染状況】 ③-2 新規陽性者における接触歴等不明者（増加比）



【医療提供体制】④-1 検査の陽性率（PCR・抗原）

- 7日間平均のPCR検査等の検査件数は増加し、陽性率はほぼ横ばいである。
- 7日間平均の検査件数と陽性率は、今後の推移に注視する必要がある。



(注) 陽性率：陽性判明数（PCR・抗原）の移動平均／検査人数（＝陽性判明数（PCR・抗原）＋陰性判明数（PCR・抗原））の移動平均

(注) 集団感染発生や曜日による数値のばらつきにより、日々の結果が変動するため、こうしたばらつきを平準化し全体の傾向を見る趣旨から、過去7日間の移動平均値をもとに算出し、折れ線グラフで示す（例えば、5月7日の陽性率は、5月1日から5月7日までの実績平均を用いて算出）

(注) 検査結果の判明日を基準とする

(注) 5月7日以降は(1)東京都健康安全研究センター、(2)PCRセンター（地域外来・検査センター）、(3)医療機関での保険適用検査実績により算出。4月10日～5月6日は(3)が含まれず(1)(2)のみ、4月9日以前は(2)(3)が含まれず(1)のみのデータ

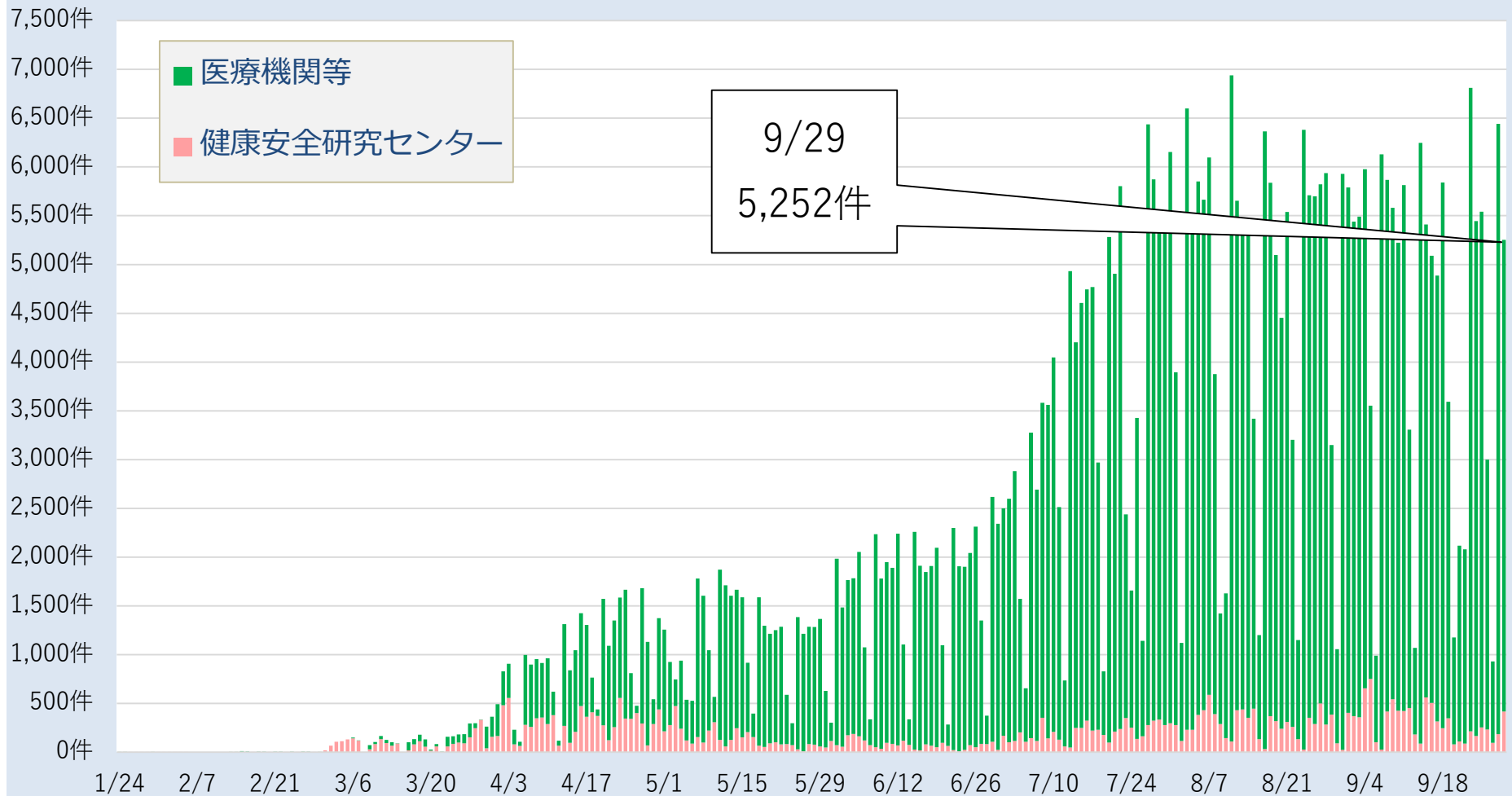
(注) 5月13日から6月16日までに行われた抗原検査については、結果が陰性の場合、PCR検査での確定検査が必要であったため、検査件数の二重計上を避けるため、陽性判明数のみ計上。6月17日以降に行われた抗原検査については、陽性判明数、陰性判明数の両方を計上

(注) 陰性確認のために行った検査の実施人数は含まない

(注) 陽性者が1月24日、25日、30日、2月13日にそれぞれ1名、2月14日に2名発生しているが、有意な数値がとれる2月15日から作成

(注) 速報値として公表するものであり、後日確定データとして修正される場合がある

【医療提供体制】 ④-2 検査実施件数



注) 検体採取日を基準とする。ただし、一部検査結果判明日に基づくものを含む。

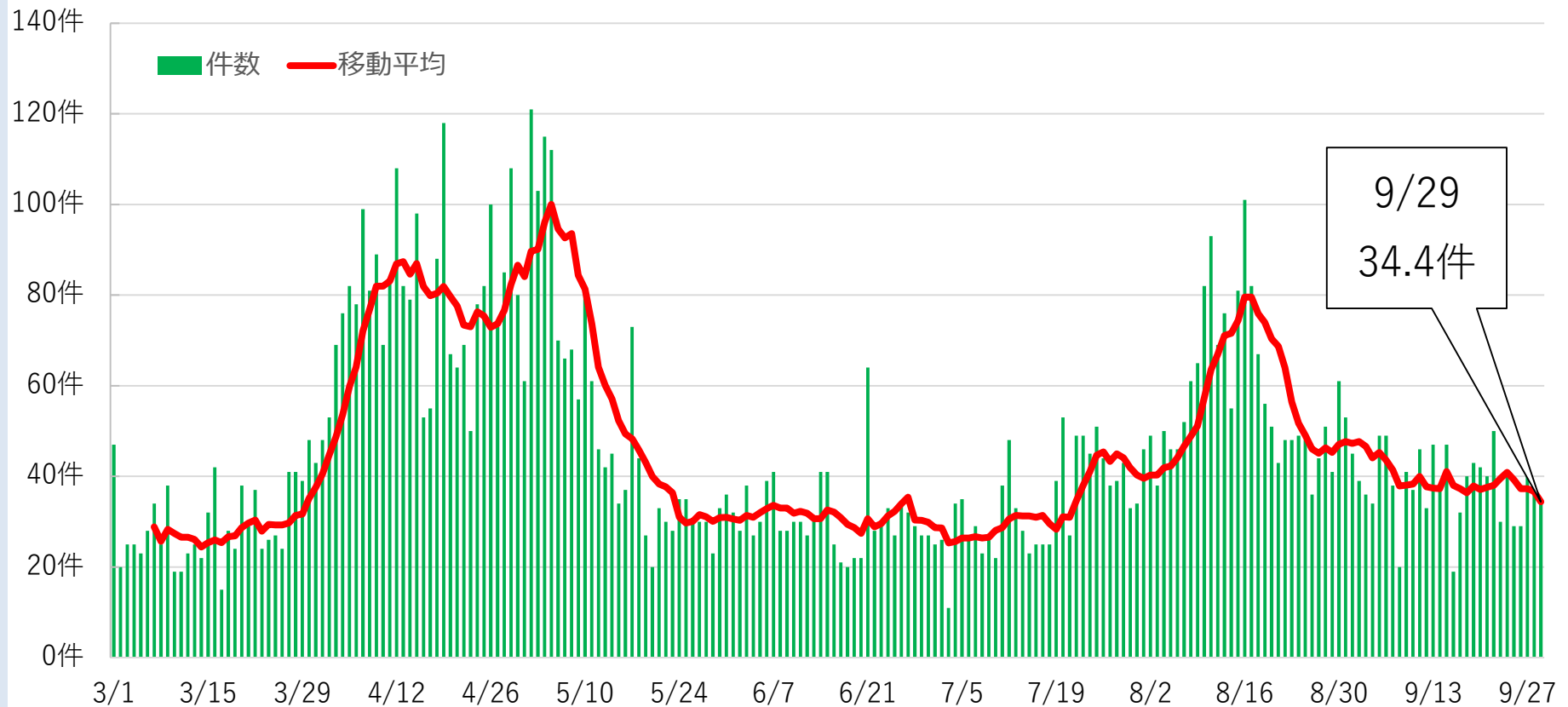
注) 同一の対象者について複数の検体を検査する場合がある。

注) 5月13日以降は、PCR検査に加え、抗原検査の件数を含む

注) 速報値として公開するものであり、後日確定データとして修正される場合がある

【医療提供体制】 ⑤ 救急医療の東京ルール件数

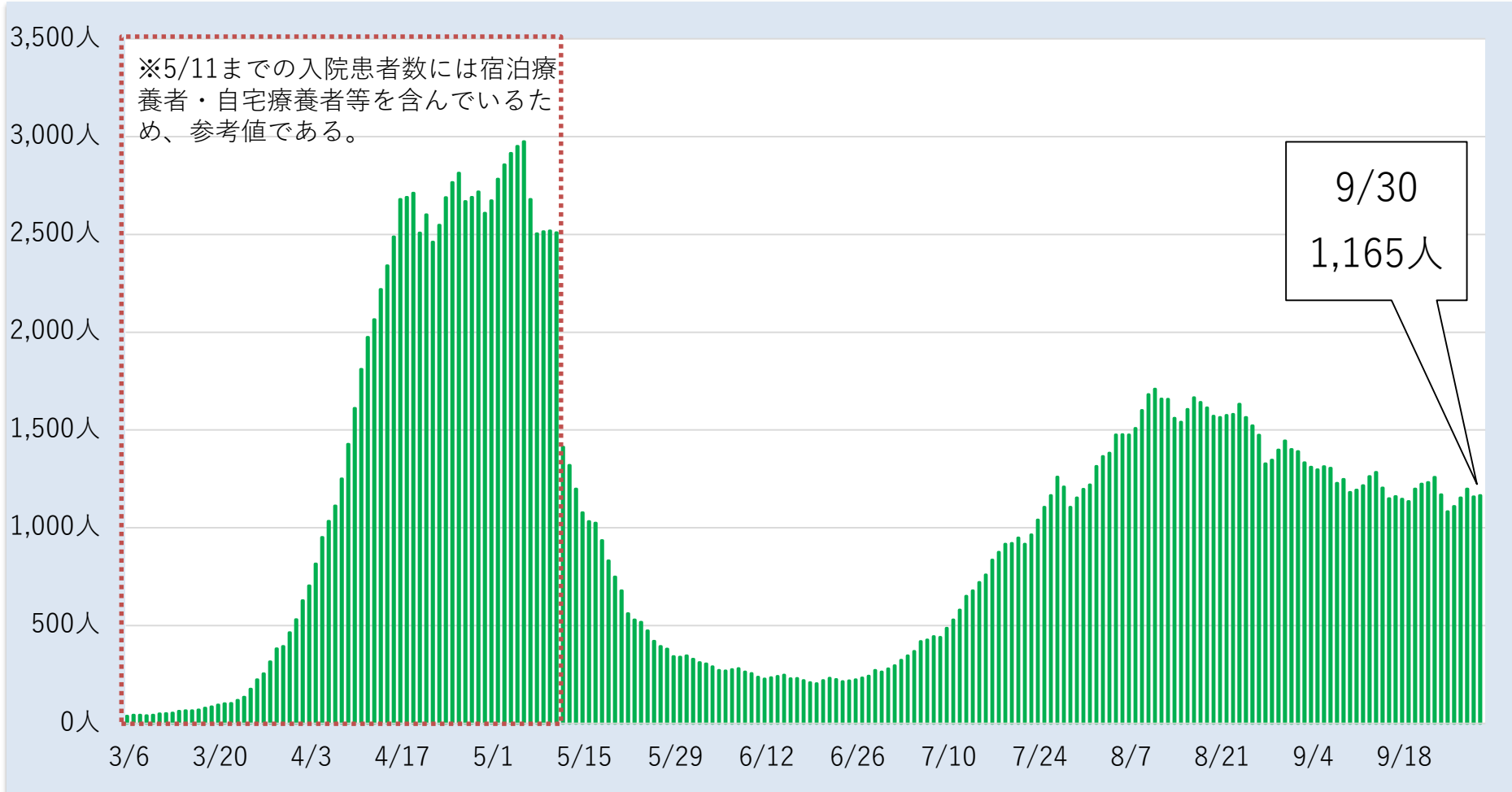
- 東京ルールの適用件数は、40件前後で推移している。
- 東京ルールの適用件数の7日間平均の件数は、前回とほぼ同数であった。



(注) 曜日などによる件数のばらつきにより、日々の結果が変動するため、こうしたばらつきを平準化し全体の傾向を見る趣旨から、過去7日間の移動平均値を相談件数として算出

【医療提供体制】 ⑥入院患者数

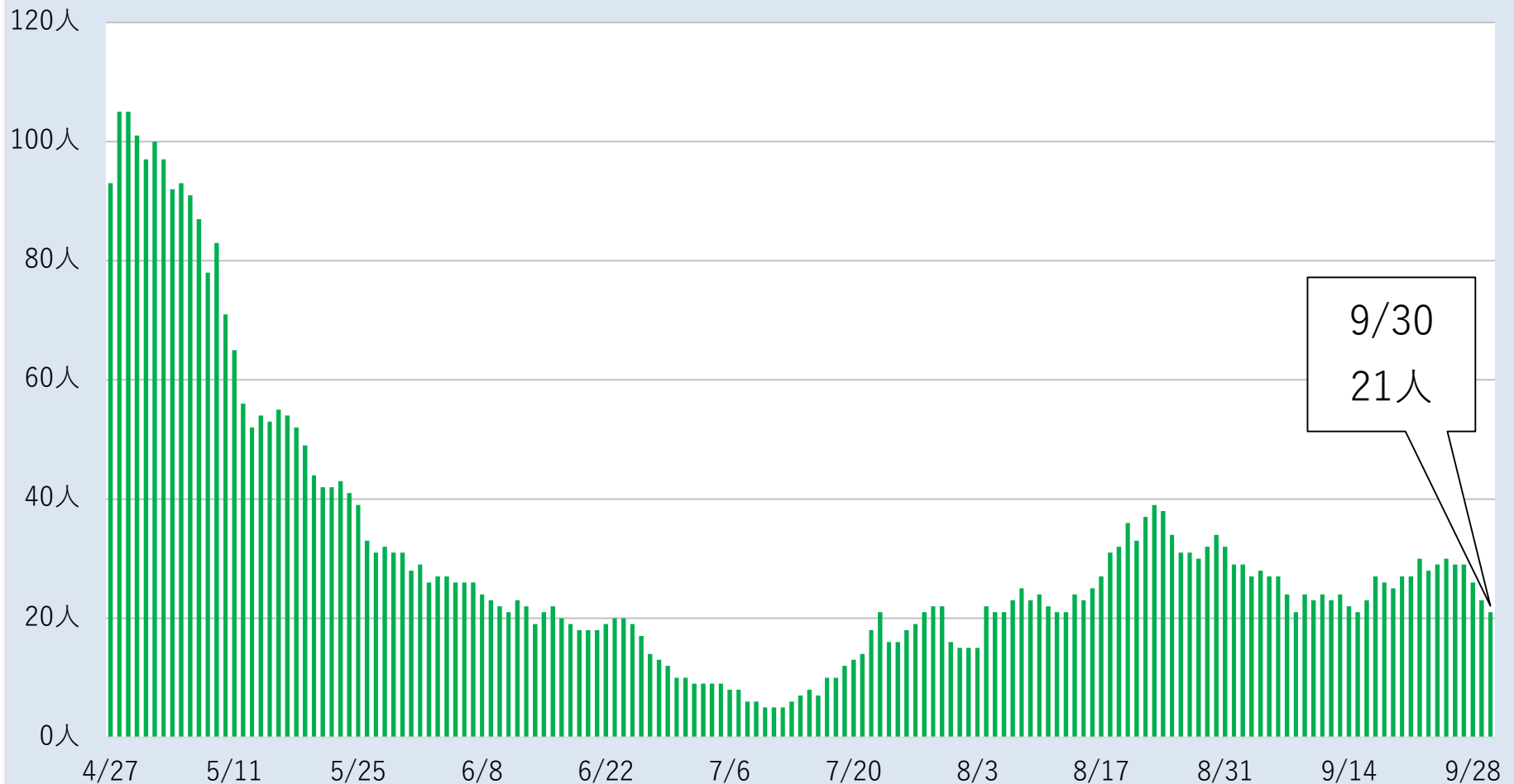
- 入院患者数は、増減を繰り返しながら、依然として高い水準で推移している。
- 医療機関への負担が長期化し、軽減の兆しが見えない。



(注) 当サイトにおいて入院患者数の公表を開始した3月6日から作成

【医療提供体制】 ⑦-1重症患者数

- 重症患者数は減少しているものの、今後の重症患者数の推移に警戒が必要である。
- 死亡者数は増加しており、引き続き注視する必要がある。



(注) 入院患者数のうち、人工呼吸器管理（ECMOを含む）が必要な患者数を計上
上記の考え方で重症患者数の計上を開始した4月27日から作成

【医療提供体制】 ⑦-2 重症患者数（年代別）

